

【地域ビジネス演習Ⅰ】 1年生前期〈必修科目〉

目的・ねらい この授業は、学科のデュプロマポリシーの一つである「地域に対する学びを深め、地域の人々との連携協働に積極的に携わり、地域社会に貢献できる力」を培うために、地域連携や地域活性化に必要な様々な視点から学びを深めます。地域の商店街や消費、地域産業などをテーマとして実務家教員がその経験を活かし、様々なデータを収集し活用しながら課題解決に向けた提案を行うことを目指します。そのために、テーマに沿った課題を自分たちで見つけ、PCを活用して必要な情報やデータを集め RESAS などを用いて分析することを指導します。その成果をまとめ、プレゼンテーション発表を目指しましょう。

到達目標	1. 徳島の魅力や強みと課題について、自分の意見を積極的に発言することができる。 2. チームのメンバーと協働して、活性化に向けた提案作業に取り組むことができる。 3. プレゼンテーションの中に具体的なデータを取り入れ、自分の提案を述べるができる。
------	--

項目		レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
知識・理解		徳島県について基礎的データを自ら情報収集し、理解し、説明することができる	徳島県について、他者から提供された基礎的データを理解し、説明することができる	徳島県について、他者から提供された基礎的データを理解できるが、説明はできない	徳島県について、他者から提供された基礎的データが理解できない
情報収集		地域が抱える課題を発見するために、積極的にインタビューを実践し必要な情報を集めることができる	地域が抱える課題を発見するために、誰かと一緒に積極的にインタビューを実践することができる	地域が抱える課題を発見するためにインタビューを実践したいが、消極的で話しかけることが苦手だ	地域が抱える課題を発見するためのインタビューをすることができない(インタビューしたくない)
態度・志向性	協働学習	チームメンバーと主体的に協働して課題に取り組み、グループワークに率先して貢献できる	チームメンバーと協働して課題に取り組み、グループワークには消極的だが参加する	役割を与えられれば、その役割だけは果たすが、その他のグループワークには参加しない	チームメンバーと協働して課題に取り組むことは苦手だ(グループワークをしたくない)
	ディスカッション	自分の意見を積極的に発言し、他者の意見を正確に聞き取り、グループの合意形成に貢献できる	ある程度自分の意見を発言し、他者の意見を聞き取ることができ、合意形成にも協力する	自分の意見を発言したり、他者の意見を聞き取ることにはできるが、いずれも不十分である	意見発表や他者の意見傾聴はできない
	プレゼンテーション	具体的なデータに基づいた提案や主張を、時間内にわかりやすく説明、説得をすることができる	自分の提案や主張を説明、説得をすることはできるが、データ利用や時間管理は不十分である	自分の提案や主張を説明、説得をしようと努力しているが、データ利用や時間管理ができない	提案や主張を説明することが全くできない